

平成 23 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 日本開閉器工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大橋 智成
 (J A S D A Q ・ コード 6943)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役 市川 忠夫
 電話 044-813-8026

業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年11月4日に公表しました業績予想の修正、及び繰延税金資産の計上に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|--------------|------------|------------|------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 7,400 | 百万円 600 | 百万円 580 | 百万円 440 | 円 銭 53.39 |
| 今回発表予想(B) | 7,391 | 597 | 556 | 734 | 89.09 |
| 増減額(B-A) | △9 | △3 | △24 | 294 | — |
| 増減率(%) | △0.1 | △0.5 | △4.1 | 66.8 | — |
| (ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期) | 5,640 | △298 | △190 | △356 | △43.21 |

平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|--------------|------------|------------|------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 6,300 | 百万円 540 | 百万円 580 | 百万円 460 | 円 銭 55.82 |
| 今回発表予想(B) | 6,156 | 481 | 523 | 681 | 82.70 |
| 増減額(B-A) | △144 | △59 | △57 | 221 | — |
| 増減率(%) | △2.3 | △10.9 | △9.8 | 48.0 | — |
| (ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期) | 4,693 | △329 | △194 | △440 | △53.42 |

2. 修正の理由

(通期連結業績予想)

当連結会計年度におけるわが国経済は、前期からの世界的な景気の回復により上期に大きく好転する一方、下期は円高や世界経済の減速感、国内の景気刺激策の一部終了等、さらには3月11日の東日本大震災もあり、足踏み状態となっております。それらの影響もあり、当社グル

ープの売上高、営業利益、経常利益について、前回発表数値を若干下回る見込みです。また、当期純利益につきましては、下記「3. 繰延税金資産の計上」に記載の通り、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額を計上すること等により、前回発表数値を大きく上回る見込みです。

(通期個別業績予想)

通期連結業績予想の理由と概ね同様であります。

なお、平成23年3月期配当予想の変更はございません。

3. 繰延税金資産の計上

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査委員会報告第66号)に基づき、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、法人税等調整額として、連結で△237百万円、個別で△234百万円を計上いたします。

※ 本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上